

開園45周年記念式典

開園当時の写真



令和元年5月18日（土）奄美佳南園開園45周年記念式典を迎えました。

45周年をお迎えするにあたり、ご利用されているすべての皆様、地域の皆様、支えていただきました皆様、ご家族の皆様、行政及び関係機関の皆様、関係する全ての皆様に厚く御礼申し上げます。

奄美佳南園は聖隷福祉事業団の中でも一番南に位置し、開設当時から継承する施設理念「夕暮れになっても光がある」を基本として、ご利用される一人ひとりを大切にしてきました。

この機会に諸先輩や関係者の著書を読み返し、奄美佳南園について多くの学びを頂きました。初代園長の雨宮恵氏は、施設理念を「夕暮れになっても光がある」老人方の余生は夕映えの美しさを発揮するとししました。

「ここ佳南園には誇りがあり、思いやりがある。ここは温かさや平安がある。ここは共に苦しみ、共に慈しむ愛の心があり、潤う園のようである。乾ききって入ってこられた方々に、真もなく笑みがたたえられ、平安が旺盛し、生活全体に潤いがみなぎる」とされています。

45年前とすれば今の時代はとても裕福になり、人力作業であった多くの業務が機械化されて、便利になっております。しかし、ご利用者への関わりに当たっては、かえって精度が低下していないのか心配になります。

便利になったこの時代であっても、ご利用する方々の「心」や「思い」を大切にし、開設当時の思いを受け継ぐ使命があります。

奄美佳南園に関わることとなった方々との出逢いは奇跡です。ご利用される方々がこの世で生きる間、心に慰めと希望を与える場所となることができるよう、また、私たち職員自身が、その光を浴び、その光のなかで、感謝し希望に燃えてはつらつとできる場所となるようにと、これからも次の時代に向けて「思いやりがあり、温かさがあり、共に苦しみ、共に悲しむ愛の心があり、笑みがある」奄美佳南園でありますよう職員一同邁進してまいります。

皆様方には、これからも引き続きのご支援とご指導をお願いいたします。

奄美佳南園開園45周年を迎えて

奄美佳南園 園長 村田 勇樹



かなんえんだより

発行
〒894-0014
鹿児島県奄美市名瀬平田町7-15
社会福祉法人聖隷福祉事業団
特別養護老人ホーム奄美佳南園

発行責任者
施設長 村田勇樹

佳南園夏祭り



7月6日土曜日佳南園にて毎年行われる夏の風物詩である夏祭りに多くの利用者様、ご家族の方、職員の方、夏の暑い中、お忙しい中参加していただきありがとうございました。

今回の祭りでは、大島高校や奄美高校、奄美看護福祉専門学校の学生、春日保育園の園児たちが余興で参加していただき今年の夏祭りも多く笑顔がありました。また、来年の夏祭りもよろしくお願いします。



仰家のお茶会



久しぶりの姉妹の集まりは天候に恵まれ、佳南園までのドライブの疲れも見られず笑顔で始まりました。すると、テーブルを囲み「姉」と声を掛け合ううちに妹さんの目から嬉し涙がこぼれ出しました。周りにいた姪御さんだけでなく職員ももらい泣きとなり、涙を拭っては声を掛け、写真を撮っては涙を拭いと大忙しでした。集合写真の満面の笑顔がこのお茶会の楽しさを表しているのではないのでしょうか。

ネットニュースに掲載されました↓

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190726-00010001-nankainn->

ユニット型特養 出前レクリエーション



外食や差し入れではなく、施設に居ながら外の食事を楽しむ。そんな企画が5月15日に行われました。事前にメニュー表を取り寄せ、自らお昼に食べたい物を選んでいきます。数日かけて迷いながら選ばれたメニューですが、隣の方のお皿に目移りしてしまう姿も見られました。

デイサービス セタ



佳南園デイサービスでは毎年、旧暦のセタに合わせてセタ飾りを作っていましたが、今年は7月6日の佳南園夏祭りに合わせてセタ飾りの作成をしました。利用者さん皆で短冊に願い事を書いて飾りました。

ユニット型特養 おやつ作り



2階ユニットでたこ焼きを作りながら試食する、おやつ作りレクリエーションを行いました。丸くキレイに焼けたものから、ちょっとかわいい形になってしまったものまでたくさん焼けました。試食はアツアツを冷ましつつ、お皿を転がるたこ焼きを上手に頬張られています。

❖ ホームページをリニューアルしました ❖

事業所紹介やサービス利用に関する情報、職員募集などタイムリーな情報やお知らせなど掲載しています。

<http://www.seirei.or.jp/elderlyhome/amami/>

検索は⇒

検索

奄美佳南園でボランティアをしてみませんか！

余興やお話し相手、繕いものなどお願いしています。興味のある方は、是非ご連絡ください。

【お知らせ】

紙面に掲載している写真・氏名等は、予めご本人の承諾を得たものです。記事に関するお問い合わせ、住所移転、郵送不可等、お手数ですが、ご連絡下さいませ。

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 奄美佳南園 広報委員会

《施設理念》
夕暮れになっても
光がある

〒894-0014 鹿児島県奄美市名瀬平田町7-15

TEL 0997 - 52 - 8688

FAX 0997 - 52 - 8695

<http://www.seirei.jp/eldelyhome/amami/>

【苦情解決公表】2019年5月～2019年8月

公表に至る苦情はありませんでした。

苦情解決委員会

【編集後記】

平成から令和に元号が変わり、令和元年初めてのお盆は旧暦、新暦と同じ日となりました。島外からの帰省者で賑わうと予想されましたが、大型台風の接近でキャンセルする方々が多くなり、そしてフェリー欠航に伴い、生鮮食品等が品切れ品薄状態となり、ご家庭においてはおもてなしが大変だったかと思います。台風の影響はさほどなく、無事にお盆を迎えて安心したのではないのでしょうか。

今号では奄美佳南園のイベント、行事を多々紹介しました。ご利用者の方々のたくさんの笑顔を見る事ができて、とても嬉しく思っています。

令和初の夏は例年より、蒸し暑い日々が多く、体調管理に気を付けて、過ごして頂き、次号のかなんえんだよりを楽しみにして下さい。 広報委員 山元